

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)

【公表番号】特表 2005-534814 (P2005-534814A)
 【公表日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-045
 【出願番号】特願 2004-529070 (P2004-529070)
 【国際特許分類】

C 2 3 C 4/10 (2006.01)

C 2 3 C 4/00 (2006.01)

【F I】

C 2 3 C 4/10

C 2 3 C 4/00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非晶質マトリックス中に、離散した結晶質領域を含む複合材料であって、前記結晶質領域および前記非晶質マトリックスそれぞれが独立して、前記結晶質領域および前記非晶質マトリックスの全重量を基準にして、それぞれ少なくとも 35 重量パーセントの Al_2O_3 と、 Al_2O_3 以外の金属酸化物とを含み、前記結晶質領域および前記非晶質マトリックスそれぞれが、前記結晶質領域および前記非晶質マトリックスの全重量を基準にして、 As_2O_3 、 B_2O_3 、 GeO_2 、 P_2O_5 、 SiO_2 、 TeO_2 および V_2O_5 を合計して、それぞれ 10 重量パーセント以下の量で含み、そして前記複合材料は、それぞれ互いに直交する x、y および z 軸方向寸法を有していて、前記 x、y および z 軸方向寸法のそれぞれが少なくとも 150 マイクロメートルである、複合材料。

【請求項 2】

前記非晶質マトリックスがガラス - セラミックである、請求項 1 に記載の複合材料。